

2019年（平成31年）1月8日（火）



2019年
新年に寄せて

皆さん、明けましておめでとう
ございます。今年も年末年始休暇
はいかがでしたか？長い方だと1
連休でしたが、もうすっかり会社
の事なんて忘れていたのではあり
ませんか？
さて、明けて平成31年となりま
した。しかしこの『平成』も、ア
タリ残りの4カ月。『昭和』は64年間
続きましたが、それに比べると平
成は31年。約半分と、すこく短く
感じます。
今年、皇太子殿下が59歳で新天
皇に即位し、新たな年号が始まり
ます。現 平成天皇の退位が85歳
ですから、今年度の年号は30年無
いかもしれません。しかし、明治が
45年で大正が15年と考えると、一
つの年号は30年程度なのではし
ょうね。何はともあれ、一つの時代が
終わり、新たな時代が始まる20
19年です。
この2019年ほどのような年
になるのでしょうか。2018年
年末には、米中貿易戦争の深刻化
や、アメリカの政治不安により、
米国の株安が世界市場を揺り動
かしました。それでは、足元の企
業業績は決して悪くはないよう
です。昨年末の報道でも、2012
年12月に始まった今回の景気回復
は、この1月で連続58カ月と、戦
後最長となるとの事。一般的に日
本の景気は、2020年の東京オ
リンピックまでは大丈夫だと言わ
れていますから、この1年は、堅
調に推移するのではないでしょ
うか。
振り返ってみれば、トココンも、
好調なお客様ご事業の恩恵を受け
この数年は順調な成長を遂げて来
ています。なんとこの2年で、成
田・藤沢・埼玉比企と、新たに3
つもの事業所を開設する事が出来
ました。売上高も、長い間の壁で
あった20億円を昨年決算で突破。
しかも24億7千9百万と、大幅に
超えたのです。



これらの成果を生み出すことが出
来た最も大きな要因は、内部体制
の充実、言い換えれば『人材化の
進展』であると私は考えています。
2015年1月にスタートした
TOHKOの2020プロジェクトが、
人の進化に大きな役割を果たして
きています。人づくりの『人材
力』、現場づくりの『現場力』、
そしてトココンの力を商品化し外
部発信する『マーケティング』の
3つのプロジェクトへの取組みで
す。もちろん、以前からの様々な
外部研修や、拓未会を始めとする
各種プロジェクトがその下地とな
っていることは、言うに及ばま
せん。
そして、昨年度から新たな取り
組みとして『T・GOS』(Tohko
Genba Operation System)を加えま
した。このT・GOSは、2020
20で行う3つのプロジェクトを
始めとする様々な取り組みから生
み出された成果を統合し、体系づ
け、更にIT・IoTを加え、
トココン独自の現場運営システム
を創り出そうとするものです。
（現場とは事業に係る全ての部署
を含みます。もちろん事務系も含
んでいます。）
これは、トココンとしてまった
く新しい概念ですので、この20
19年1月より青山学院大学工学
部・松本教授のご指導を受けるこ
とも決定しています。私は、新た
な年号が始まる2019年を、
トココンが新たなステージに上が
るの1年と位置付けています。
皆さんのより良き未来を創る為、
今年も会社進化への取り組みに絶
大なご協力をお願いします。年頭の
挨拶とご挨拶をいたします。今年もどうぞ
よろしくお祈りいたします！
社長 櫻井誠健

海外視察報告

台湾 櫻井瑞恒様

こんにちは、櫻井瑞恒です。10月
下旬、本社・島田さんと一緒に、留
学インタナショナルシップ生の受け入れ準
備のため、台湾へ行って参りました。
学生輩出先の International Trade
Institute (ITI) では、横浜市内
にある有名企業数社と並んで会社紹
介を行ってきたため、「わざわざ台湾に
行っておきながら収穫無となった
ら・・・」と大変心配でした。しか
し、結果としては2名の学生を受け
入れられることが決まり、先方の担
当者さまからは、「受け入れる学生
がいないどころかトココンは他社よ
り人気があった」と伺い、大変嬉し
く思いました。
海外からのインタナショナル生と聞き言語
の問題などでハードルを感じた方が
いるかもしれませんが、しかし、今回
受け入れる学生は日本の文化に大変
興味を持っており皆日本語検定1級
を目指して勉強している学生です。
どうか温かく迎入れてください。
また、言語の違い、文化の違いにつ
いては、今後私たち皆が様々な形で
接して理解していく必要があると思
います。ここ数年で外国人観光客数
は飛躍的に伸び、街中で外国人を目
にもつて感じませんか。このようなグ
ローバル化の流れが多くの企業内
でも活発になろうとしています。この
インタナショナルシップ生の受け入れを機
に、私たちがトココンも更なるグロ
ーバル化を進めていきたいです。



ベトナム 厚木 吉川所長

今回参加した「ベトナム市場環
境視察ミッション2018」は、
3泊5日という強行スケジュール
の中、様々な工業団地を訪れ、多
くの企業を視察することができま
した。
各工業団地には特色があり、入
居している企業も様々な業種・業
態でしたが、全てに共通している
事柄がありました。それは5Sに
熱心に取り組む、作業マニュアル
に添って働く人々の姿です。日本
国内の作業風景と何ら変わりに
様子を目的の当りにし、「5S」
「作業マニュアル」というのは、
万国共通で大切なものなのだな
と改めて感じました。現地の管理
者の方にお話を伺ったところ、
「社員教育」「マニュアル整備」
に大変力を入れているとのこと。
確かに、作業を行う姿は皆とも
真剣で、その熱心さには大変感銘
を受けた程です。「人材」とい
言葉も、世界共通なのかもしれま
せんね。
今回、人生で初めて海外企業を
視察するという貴重な経験をさせ
ていただき、社長をはじめ、快
く送り出してくれた社員の皆さま
にも感謝申し上げます。ベトナムで
得た刺激や経験を活かして、20
19年は更に飛躍したいと思いま
す！



ベトナム ラオス
（東扇島 村上所長

2018年11月15日、20日
ベトナム・ラオスを視察しました。
現地の蒸し暑さに苦労しましたが、
作業する場所が思っていたよりも空
調設備が整っており、充実した作業
環境であると感じました。
また、ベトナムにおいても日本同
様、人材の確保が厳しい状況になっ
ているとか。その為、現地に進出し
ている日本企業では、日本語のでき
る人材の取り合いになっている状
況なのだそうです。研修生受入れ制度
の活用も行ってはいるらしいですが、
日本とベトナムの給与差などにより
定着がなかなか進まず苦労してい
ることでした。
今回の視察は、神奈川県が主催し
ていたため、現地で開催されていた
「神奈川県フェスティバル」にも参加
させていただきましたのですが、ベトナム
と神奈川県がこんなにも結びつき
が深いことに大変驚きました。



～トコトコ 新春号②～

★会社スローガン★
何も変えないことが一番悪い！

2019年（平成31年）1月8日（火）

◆第4写真展
【楽】



夢の国（石渡）



ユニバ 王（習志野）



ピカチュウ大行進 櫻井瑞恒（本社）



り楽す 安藤（成田）



楽しい思い出
櫻井武海（成田）



ゆるキャラとポーズ 櫻井瑞恒（本社）



行楽 安藤（成田）



おやじの宴 福島（本社）



秋の彩り 佐藤（川崎）



ちょっと笑っちゃったけど、やせ我慢じゃありません
高橋（本社）



エントランスホール 石渡（東扇島）

◆次回写真展は、「きらきら」をテーマに、1月25日まで作品を募集しています。ご応募お待ちしております。

新入社員自己紹介

★于 廷勇（習志野事業所）
皆様お疲れさまです。2018年11月1日にトーコムに入社致しました于廷勇と申します。中国の黒竜江省鶏西市出身です。前職は鉄研工業株式会社で塗装の仕事をしておりました。この度、御社に入ったので、タールの品の整備の仕事をごなすいたします。徐々に勉強していこうと思っております。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



★鈴木麻未（成田事業所）
初めまして。成田事業所に11月に入社しました。鈴木麻未（まみ）です。趣味は4歳の娘と鹿島アントラーズの試合を見に行く事です。頑張っていきますので宜しくお願い致します。



改善提案累積表彰

- 【累積 二五〇〇点】 東扇島事業所 菊田 翼
- 【累積 一五〇〇点】 総合サポート課 小黒 遼馬
- 【累積 一〇〇〇点】 東扇島事業所 兄内亮汰
- 【累積 五〇〇点】 成田事業所 大庭健治
- 【累積 二〇〇点】 横浜金沢事業所 小林和夫
- 川崎事業所 細井恵美

おめでとう

◆厚木事業所・吉川所長結婚式。本人コメント「三度目の正直（笑）」



◆習志野事業所 大塚さん結婚しました！

◆習志野事業所 カクさんと児玉さんが結婚しました！

第5期安全プロジェクトスタート

第5期安全プロジェクトがスタートしました。メンバーは、柏木さん（藤沢）、石渡さん（東扇島）、薬丸さん（川崎）、竹内さん（習志野）以上、4名です。

なお、第4期メンバーが行った安全対策「二次災害防止の見える化」が現在、厚生労働省の安全活動コンクールHPに掲載されております。その他、様々な企業の活動も紹介されておりますので、ご覧ください。投票は、1月31日まで。

～速報！～
永井・高橋両部長
「物流改善士」の資格取得！
詳細は次号にて！
乞うご期待！

編集後記

新春から話題満載のトコトコとなりました。今年も猪突猛進の如く、一年を走り抜けたんです！ 本年も宜しくお願ひ申し上げます。（中）